

受 付	個 人 質 問 令和 年 月 日	第 号 時 分
--------	---------------------	------------

一 般 質 問 < 個 人 > 発 言 通 告 書

令和6年8月26日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 山田かずひこ

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質 問 事 項 及 び 要 旨	備 考
1	<p>こども条例制定に向けて</p> <p>市は令和6年8月7日、「こども条例」制定に向けて、市議会議員、市内小中学校教員、市職員を対象に、愛知教育大学特別教授である大村氏を講師としてこどもの権利に関する研修会を開催した。</p> <p>そこで、「こども条例」制定に向けて以下の質問をする。</p> <p>(1) 条例を制定するために、こどもの権利に関する事務はどこが所管するのか。</p> <p>(2) 今後、制定までのスケジュールはどのようか。</p> <p>(3) 「こども条例」を分かりやすく、確実に伝えるためには、計画的な普及啓発が必要と考えるが、今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(4) 令和6年第1回定例会で、「こども条例の策定を行う中で、『こどもまんなか応援サポーター宣言』を検討していく」との答弁があったが、現状どこまで進んでいるのか。</p>	
2	<p>公共施設マネジメントについて</p> <p>本市は、昭和40年頃から急激に人口が増加したことにより、宅地開発や公共施設の整備が急速に行われてきた。これらの公共施設の3割程度が、完成後30年を経過し、老朽化が進んでいるため、建替えや改修の時期を迎える。</p>	

	<p>人口減少、少子高齢化時代を見据え、施設規模の適正化や効率化を検討し、公共施設をマネジメントしていく必要があるため、以下の質問をする。</p> <p>(1) 公共施設のマネジメントはできているのか。</p> <p>(2) これまでの取り組み状況はどのようなか。</p> <p>(3) 公共施設等総合管理計画について</p> <p>ア 施設の質（老朽化）における課題はどのようなか。</p> <p>イ 施設の量（人口減少）に対する課題はどのようなか。</p> <p>ウ 財政上の課題はどのようなか。</p>	
3	<p>災害級の暑さについて</p> <p>最近の気候変動に伴う猛暑、あまり来ることがない地方への台風上陸、頻発するゲリラ豪雨等、日本が亜熱帯化している。特に今年の夏は、連続猛暑日の記録を更新するような、命に危険がある暑さが続いている。</p> <p>令和6年8月8日、宮崎県の日向灘沖で地震が発生した際には、南海トラフ地震臨時情報が出たこともあり、店頭から米や水がなくなるほどの危機意識があるが、暑さに対しては、熱中症警戒アラートが発令されても危機意識がない。</p> <p>(1) 特別警戒アラートの運用が今年から始まったが、市として暑さが危険であるという周知を今後どのようにしていくのか。</p> <p>(2) 今年、熱中症で救急搬送された人は何人か。また、そのうち高齢者は何人か。</p>	